

第33回日本産業ストレス学会【プログラム】

1日目：11/28【A会場】

10:00～11:00 大会長講演

Psychology, Biology and Technology：産業ストレスの研究と実践の交差点

座長：田中 健吾（大阪経済大学）

演者：江口 尚（産業医科大学）

11:00～12:00 特別講演1

心身医学の温故知新

座長：永田 頌史（産業医科大学）

演者：須藤 信行（九州大学）

14:00～16:00 シンポジウム1

ストレスチェック制度のこれまでとこれから：新たな10年に向けて

座長：日野亜弥子（産業医科大学）

宮崎 洋介（安川電機）

演者：井上 彰臣（産業医科大学）

ストレスチェック制度10年の変遷と研究成果としての支援ツールの展開

中田 光紀（産業医科大学）

ストレスチェック制度のバイオロジー：

バイオマーカーはより良い職場作りに役立つのか

大渡 聡子（産業医科大学）

ストレスチェック制度で保健師が果たす役割と可能性

真船 浩介（産業医科大学）

集団分析の現状と課題：働きやすい職場づくりへの挑戦

16:00 ～ 17:00 特別講演 2

生理学と産業ストレス研究

座長：堤 明純（北里大学）

演者：上田 陽一（産業医科大学）

1日目：11/28【B会場】

14:00～15:00 教育講演1

多学会連携によるデジタル・メンタルヘルス予防介入指針

座長：今村幸太郎（東京大学）

演者：榎原 毅（産業医科大学）

15:00～17:00 シンポジウム2

【産業看護職委員会企画】

育児と介護のダブルケアを担う労働者の就業継続支援

座長：中谷 淳子（産業医科大学）

大崎 陽平（ヘルスデザイン株式会社）

演者：若松 千尋（第一薬科大学 講師）

ダブルケアを担う労働者の就業継続に関する現状と課題

磨田 百合子（産業看護_真心ステーション/DC NETWORK 産業保健チーム）

職場における支援の実際～産業保健師の立場から～

児玉 知子（北九州市若松区役所 保健福祉課 保健師）

地域における支援の実際～行政保健師の立場から～

合谷 美菜子（北九州ダブルケアラー会）

当事者および支援者の立場から

1日目：11/28【C会場】

15:00～17:00 シンポジウム3

【産業心理職委員会企画】

発達障害者の社会的障壁を乗り越える：心理学・組織・テクノロジーで紡ぐ共存の仕組み

座長：若井 貴史（哲学心理研究所）

坂井 一史（聖徳大学）

演者：中島 美鈴（九州大学）

成人期の注意欠如多動症の特性と治療ガイドライン

永田 昌子（産業医科大学）

産業医の視点から（仮）

佐藤 雄太（日系自動車メーカー）

人事労務担当者の視点から（仮）

高階 光梨（Awarefy）

デジタルテクノロジーの活用（仮）

1日目：11/28【D会場】

10:00～11:00 ワークショップ1

PDラボ：ポジティブ・ディビアンズを実務に活かそう！

進行：栗岡 住子（桃山学院大学）

児玉 裕子（コミュニケーションデザイン・ふおろむ）

鈴村亜紀子（三菱重工業株式会社）

小田切優子（東京医科大学）

駒瀬 優（富士通 Japan 株式会社）

島津美由紀（ソニーピープルソリューションズ株式会社）

野原 久司（横浜労災病院）

小林 由佳（法政大学）

演者：河村 洋子（産業医科大学）

産業ストレスとポジティブ・デビアンズ（仮）

1 日目：11/28【特別会場】

15:00 ～ 17:00 ワークショップ 2

【DE&I 委員会企画】

交差点ワークショップ：多様な出会いから学会の未来を考える

座長：小林 由佳（法政大学）

馬ノ段梨乃（島津製作所）

島津美由紀（ソニーピープルソリューションズ）

津野香奈美（神奈川県立保健福祉大学）

國分 茂行（三菱 UFJ 銀行）

西川 昌邦（BlueMeme）

佐藤 岳（EY Japan）

吉田 麻美（関西医科大学）

2日目：11/29【A会場】

10:00～12:00 シンポジウム4

睡眠・生体リズムとメンタルヘルス

座長：堀 輝（福岡大学）

丸山 崇（産業医科大学）

演者：有吉 祐（有吉祐睡眠クリニック）

睡眠不足/不眠症という“見えない疲労”とメンタルヘルス

加藤 憲忠（富士電機）

睡眠医学を活かした職場のメンタルヘルス対策

高江洲義和（琉球大学）

神経発達症の睡眠・生体リズムとメンタルヘルス

北村 拓朗（産業医科大学）

メンタル不調の背後に潜む睡眠時無呼吸：気づきと介入のために

16:00～17:00 教育講演2

遠隔産業保健と産業ストレスの交点：新時代のテクノロジーを現場に生かすには

座長：池上 和範（HealthCraft）

演者：梶木 繁之（産業医科大学）

2日目：11/29【B会場】

10:00～12:00 シンポジウム5

職域メンタルヘルスのエビデンスを考える

座長：古川 壽亮（京都大学）

演者：田近 亜蘭（京都大学）

渡辺 和広（北里大学）

身体活動促進アプリのエビデンス（仮）

今村幸太郎（東京大学）

認知行動療法セルフケアプログラムのエビデンス（仮）

坂田 昌嗣（名古屋市立大学病院）

スマートフォン認知行動療法のエビデンス（仮）

古川 壽亮（京都大学成長戦略本部）

スマートフォン認知行動療法アプリ「レジトレ！」のエビデンス

15:00～16:00 教育講演3

Workplace Isolation and Loneliness: Past Research and Future Directions

座長：江口 尚（産業医科大学）

演者：Sarah Wright（University of Canterbury）

16:00～17:00 教育講演4

Well-being at workplace

座長：中田 光紀（産業医科大学）

演者：Jari Hakanen（Finnish Institute of Occupational Health）

2日目：11/29【C会場】

10:00～12:00 シンポジウム6

ウェルビーイングの研究と実践の交差点：企業価値の向上をめざして

座長：坊 隆史（実践女子大学）

伊達 創大（エムスリーヘルスデザイン）

演者：國分 茂行（レゾナック）

ウェルビーイングの実践（仮）

春藤 行敏（島津製作所）

ウェルビーイングの実践（仮）

秋山 美紀（慶應義塾大学）

ウェルビーイングの研究（仮）

藤田友佳子（PHONE APPLI）

ウェルビーイングの実践（仮）

12:30～13:30 心理職交流会【産業心理職委員会企画】

15:00～17:00 シンポジウム7

【日本産業保健法学会連携企画】

座長：種市康太郎（桜美林大学）

小島 健一（鳥海総合法律事務所）

演者：調整中

未定

2日目：11/29【特別会場】

10:00～12:00 ワークショップ3

【産業看護職委員会企画】

「何とかして！」にどう応える？ 事例で考える組織で取り組むメンタルヘルス対策とその評価

オーガナイザー：石塚 真美（国際医療福祉大学）

吉田 麻美（関西医科大学）

栗岡 住子（桃山学院大学）

佐藤乃里子（株式会社檜原ライフスタイルラボ）

15:00～17:00 ワークショップ4

産業保健スタッフのための事例検討

座長：山本 誠（ヤマハ）

演者：上田 梢江（マツダ）

福山 由香（保健師オフィス FourA）

スーパーバイザー：古井 景（愛知淑徳大学クリニック）